

ウッド電波クロック

このたびは弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用いただく前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いいただきますようお願いいたします。また、この取扱説明書(保証書付)はお手元に保存の上、必要に応じてご覧ください。

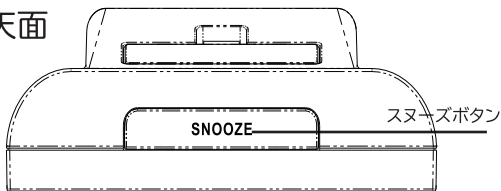
内容物の確認 ご使用の前に確認してください

- ☐ 時計本体 1個
- ☐ 単3乾電池 1本
- ☐ 取扱説明書・保証書(本紙) 1枚

ADE-812

各部の名称

天面



液晶



日付表示 曜日表示 温度表示

ZZ

スヌーズ
アイコン電池切れ注意
アイコン

アラームオンアイコン

電波受信アイコン

前面ボタン

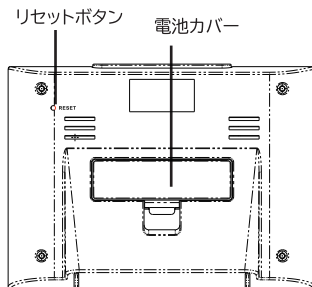
モードボタン

セットボタン

アジャストボタン

電波受信ボタン

背面



電波受信する

1. 電池を入れる

電池カバーを開けて、(くぼみの部分を引くようにすると開けられます) ㊦側から電池を入れてください。液晶に【午前 12:00】と表示されます。

電池の㊦㊦の向きを間違えないように注意してください。

- ・ 充電式電池や初期電圧の高い電池を使用しないでください。

2. 電波を受信する

電波受信アイコンが点滅しているのを確認してください。
本体を窓際などできるだけ電波の受信しやすい場所に置いてください。



電波受信アイコン

【受信に成功した場合】○

電波受信アイコンが点灯します。正しい時刻が表示されます。

【受信に失敗した場合】×

電波受信アイコンが消灯します。再度受信を試みる、または手動で設定してください。手動での設定は【手動で設定する】をご参照ください。

- ・ うまく受信できない場合は本体の向きや場所を変えて、もう一度受信させてください。使用場所の受信状態が悪くないことが考えられます。
- ・ 夜間は昼間にくらべて受信状態が悪くなりますので、昼間に受信できなかった場合でも翌日までに自動で受信できる場合があります。

手動で設定する

- ① セットボタンを長押ししてください。時刻表示の「時」が点滅します。アジャストボタンを押して時刻表示の「時」を設定してください。(数字は前に戻ることができません。)



- ② セットボタンを押してください。時刻表示の「分」が点滅します。アジャストボタンを押して時刻表示の「分」を設定してください。



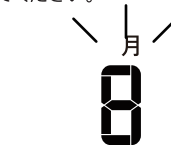
- ※ 「分」を変更すると「秒」が「0」になりますので、参考にする正確な時刻をもとにセットしてください。



- ④ セットボタンを押してください。日付表示の「年」が点滅します。アジャストボタンを押して日付表示の「年」を設定してください。



- ⑤ セットボタンを押してください。日付表示の「月」が点滅します。アジャストボタンを押して日付表示の「月」を設定してください。



- ⑥ セットボタンを押してください。日付表示の「日」が点滅します。アジャストボタンを押して日付表示の「日」を設定してください。最後にモードボタンを押して設定完了です。



モードボタンを押して設定完了です。

- ※ 何もボタンを押さないと30秒間ほどで点滅が終わり、時刻表示画面に戻ります。
- ※ 曜日は自動で設定されます。

アラーム時刻設定

- ① モードボタンを押してアラーム時刻を表示させてください。(7:00 AL)と表示されます。アラーム時刻の「時」が点滅します。
- ② アジャストボタンを押してアラーム時刻の「時」を設定してください。
- ③ セットボタンを押してください。アラーム時刻の「分」が点滅します。アジャストボタンを押してアラーム時刻の「分」をセットしてください。

- ④ モードボタンを押すと現在時刻表示に戻ります。

- ※ 設定中、何もボタンを押さないと30秒間ほどで点滅が終わり、時刻表示画面に戻ります。

- ※ アラームは前面のいずれかのボタンを押すと止まります。

- ※ アラームは何もボタンを押さないと1分後に自動的に鳴り止みます。

アラームとスヌーズon/off設定

アラームのon/off

- ① 現在時刻表示時にアジャストボタンを押してアラームオンアイコンを表示させてください。



アラームオンアイコン

このアイコンが表示されていないとアラームは鳴りません。

スヌーズ

- ① アラームが鳴っている際に、天面のスヌーズボタンを押すとアラームが止まり、スヌーズモードに入り、スヌーズアイコンが点滅します。アラームは3分後に再び鳴ります。



スヌーズアイコン

- ※ スヌーズアイコンが点滅中でも、前面のいずれかのボタンを押すとスヌーズモードが終了します。

その他

- 現在時刻表示時にセットボタンを押すと、12時間制表示、または24時間制表示かを選択できます。
(例: 午後8:00、または20:00)

故障かな?と思ったら

症状	考えられる原因	処置
時刻が合っていない。	・電波受信に成功していない。 ・電池の容量が少なくなっている。	・再度電波受信を試みるか、手動で設定してください。 ・新しい電池に交換する。
電波を受信しない。	・電波受信の良いくない場所(使用場所についてをご参照ください) ・電池の容量が少なくなっている。	・窓際など電波受信に適した場所に置く。 ・新しい電池に交換する。
アラームが鳴らない。	アラームがオフになっている。	アラームオンアイコンが表示されていることを確認してください。

使用場所・お手入れ

下記のような場所では使用しないでください。本製品や電池の品質が確保されなくなり、精度不良や電池切れを起こすことがあります。また、本製品は業務用ではありません。

- 温度が50℃以上になる所や直射日光の当たる所。
(例) 屋外、または暖房器具などの熱風や火気に近い所。
- 温度が-10℃以下になる所。
- プラスチック製の部品や電池が劣化することがあります。
- ちり・ほこりの多い所。● 大型テレビ・スピーカーのそばや、強い磁気のある所。
磁気の影響で、進み・遅れが生じたり、時計が止まることがあります。
- 浴室など湿気が多い所。また、水がかかると所や加湿器の蒸気が直接当たるような所。
- 振動のある所。不安定な所。● 工場、台所など、多くの油を使用する所。
- ビニール系素材の壁、敷物などの上。壁や敷物、および本製品が汚れたり傷むことがあります。● 温度や湿度の変化が激しい所。
寒い所から暖かい所への移動などにより、結露が生じることがあります。
- 本製品は、テレビやラジオと同様に電波を受信するものです。ご使用の際はできるだけ、電波を受けやすい窓際などに設置してください。
なお、天候、時間帯、建物の影響など、次のような環境条件では正確に受信できないことがあります。場所を変えてご使用ください。
- ビルの中、ビルの谷間、地下
- 高圧線、テレビ塔、電車の架線の近く
- テレビ、冷蔵庫、エアコン、空気清浄機、パソコン、ファクシミリなどの家電製品やOA機器の近く
- 工事現場、空港や軍事基地の近く、交通量の多い所など、電波障害が起きやすい所
- 乗り物の中(自動車、電車、飛行機など)
- スチール机など、金属製の家具の上や近く
- その他、電波/ノイズを発生させるものの近く

※ 電波を受信できない場合は、内蔵クオーツの精度で動作します。

お手入れについて

- 本体を清掃するときは、湿った、やわらかい布で拭いてください。
- 汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤を少量、柔らかな布に含ませて拭いてください。その後、柔らかな布で乾拭きしてください。
- お手入れの際、ベンジン、シンナー、アルコール、磨き粉、各種ブラシなどは使用しないでください。また、殺虫剤、ヘアスプレー などがかからないようにしてください。変色したり、傷が付く恐れがあります。

使用上の注意

- 静電気などにより誤動作することがありますが、故障ではありません。
誤動作した場合は、リセットボタンを押してください。
リセットボタンを押した場合は、時刻などがリセットされます。
- 本製品は日本標準電波仕様のため、海外では電波修正機能は使用できません。
- 電池交換後は、必ずリセットボタンを押してください。

<液晶パネルについて>

- 見る方向によって表示が薄くなったり、ムラになったり することがあります。
- 温度が低くなると液晶表示の反応が遅くなる ことがあります。
- 温度が高くなると液晶パネル面が黒くなり、判読できなくなることがあります。
- 次の場合、静電気や圧力を加えることにより、黒い線・しみ・縞模様が発生することがありますが故障ではありません。
しばらく放置しますと元に戻ります。
・乾いた布などで拭いたとき
・指などで液晶パネルを押したとき

必ずお守りください 安全上のご注意

警告 ▲ 死亡または重傷を負う恐れがある内容

<電池について>

- (1) 充電、ショート、変形、分解、加熱、火中に投入などをしないでください。
液漏れや発熱、破裂の原因となります。
 - (2) 万一、水銀や皮膚や衣類に付着した場合はきれいな水で洗い流してください。また、目に入ったときは、きれいな水で洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。
- <梱包用ポリ袋について>
窒息する恐れがありますので、ポリ袋を絶対にかぶらないでください。
- <液晶パネルについて>
液晶パネルが破損すると、破損した部分から液晶(液状)が漏れたり、ガラスの破片が飛び散ることがありますので、十分注意してください。万一、以下の状態になったときは、それぞれの応急処置を行ってください。
- (1) 皮膚に付着した場合
付着物をふき取り、水で流し、石けんでよく洗浄してください。
 - (2) 目に入った場合
きれいな水でよく洗い流し、洗浄した後医師の診断を受けてください。
 - (3) 飲み込んだ場合
水でよく口の中を洗浄してください。大量の水を飲んで吐き出した後、医師の診断を受けてください。

注意 ▲ けがをしたり家財に損傷を与える恐れのある内容

<製品の設置場所について>

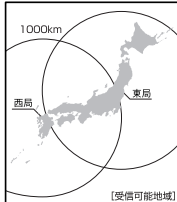
- 落下や転倒により、けがをしたり器物を破損する恐れがありますので、振動のある場所や、不安定な場所には本製品を設置しないでください。
- <電池について>
下記の注意事項を必ず守ってください。電池の使い方を間違えると、液漏れや破裂により、本製品の故障やけがの恐れがあります。
- (1) 製品仕様に記載された電池寿命を経過した場合は、本製品がまだ動いていても、すべて新しい電池と交換してください。また、本製品を使わないときは、電池をすべて取り外してください。電池を入れたままにしておく、寿命の切れた電池からの液漏れなどにより、本製品や周囲の物を汚したり、傷めたりする恐れがあります。
 - (2) 電池は必ず◎側から入れてください。また、◎を正しく入れてください。
 - (3) 付属の電池は充電式ではありません。充電すると液漏れや破裂の恐れがあります。
 - (4) 電池に直接ハンダ付けしたり、水滴を付けたりしないでください。
 - (5) 直射日光の当たる場所や、高温・多湿の場所を避けて保管してください。また、使用済みの電池は速やかに処分するか、幼児の手の届かない所に保管してください。
 - (6) 本製品が動かないなどの場合、電池の端子が汚れていることがあります。その時は、やわらかい布で乾拭きしてください。
 - (7) 付属の電池は、工場出荷時に同梱された電池です。お買い上げ後、製品仕様の年数に満たないうちに電池寿命が切れることがあります。
 - (8) 充電式電池や初期電圧が高い電池を使用しないでください。正常に動作しなかったり、電池寿命が短くなるなどの不具合が発生する場合があります。
- <分解や改造をしない>
本製品を分解したり、改造したりしないでください。本製品の故障やけがの恐れがあります。
- <製品と電池の廃棄について>
お住まいの自治体の定める規則に従い、廃棄してください。飲んで吐き出した後、医師の診断を受けてください。

製品仕様

時間 精度：平均月差±30秒(電波受信による時刻修正を行わない場合)
使用温度範囲：0℃～40℃
表示 内容：現在時刻、12・24時間制、日付表示
使用 電池：単3電池×1本
電池 寿命：約1年
受信 機能：自動受信 ● 毎日深夜2時頃に受信。(失敗した場合はその後も受信を試みます。)
※電池の寿命はご使用の条件によって変わります。
※仕様は予告なく変更する場合があります。

電波時計について

- 電波時計/電波修正機能とは
正確な時刻およびカレンダー情報をのせた標準電波を受信することにより、自動的に時刻を修正・表示します。
- 標準電波とは
情報通信研究機構(NICT)が運用している時刻情報をのせた電波で、国内2カ所の標準電波送信所からそれぞれ異なる周波数で送信されています。
- 電波受信について
標準電波が受信可能な地域は条件によって異なりますが、送信所(東・西2カ所)からおおよそ1000km～1200kmです。
この製品は40kHz(東・福島送信所)、60kHz(西・九州送信所)のいずれかを受信しやすい電波を自動的に選択し受信します。ただし、天候、設置場所、時計の向き、時間帯、地形、建物の影響などによって受信できない場合があります。



- ご注意
- 昼間は生活上のノイズを多く発生するため、受信がしづらい場合があります。夜間に受信することをおすすめします。
- 電波障害などによって、誤った時刻が表示される場合があります。また、設置場所や電波状況によっては受信できないことがあります。そのようなときは、場所を変えてお使いください。
- 電波を受信できない場合は、内蔵クオーツの精度で動作します。
- 設備のメンテナンスや落雷などの影響により電波の送信が停止(停波)することがあります。停波に関する情報は、情報通信研究機構日本標準時グループのホームページをご覧ください。

保証・アフターサービスについて

- ① 保証書は、この取り扱い説明書に付いておりますので必ず「販売店名、購入日」などの記入をお確かめになり、保証書内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間はご購入の日より1年です。
- ② 修理を依頼される場合【保証期間中は】
 1. 取扱説明書に従った使用状態で保証期間内に内部故障した場合には、無料修理をさせていただきます。無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に商品と保証書をご持参ご提示いただきお申し付けください。
 2. 保証期間内でも次の場合には原則有料とさせていただきます。
 - 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - お買い上げ後の取り付け場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
 - 火災、地震、水害、落雷、そのほか天災地変、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷
 - 電池交換 ● 本書のご提示がない場合
 - 本書にお買い上げの日付、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合【保証期間外の場合は】
 - お買い上げの販売店にご相談ください。
 - ③ 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください
- ※ 保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。【保証書について】
- 必ず各欄の記入・捺印をお確かめの上、大切に保管してください。
- 本書は日本国内のみ有効です。